

## 第2回横浜市学校保健審議会ゲーム障害に関する部会会議録

日時	令和3年8月5日(木) 午後6時30分から8時00分まで					
開催場所	横浜市庁舎18階 みなと1・2・3会議室					
出席委員 7名	秋好 直樹	大木 昭子	鈴木 裕子	戸部 秀之	藤田 純一	三原 聡子
	物部 博文					
欠席委員 2名	大久保 辰雄 河野 伸二郎					
開催形態	公開					
議題	【審議事項】 「ゲーム障害・ネット依存実態調査」の結果の検討について					
決定事項	1 会議録の確認者は秋好委員に決定する。					
議事	<p>1 会議録確認者の指名</p> <p>横浜市学校保健審議会運営要領第6条第2項に基づき、会議録の確認者は秋好委員に決定する。</p> <p>2 【審議事項】 ゲーム障害（依存）に関する実態調査の結果について（継続）</p> <p style="margin-left: 20px;">1 報告書の内容について</p> <p>ゲーム障害に関する部会委員で作成した報告書案を基に、学校や保護者向けに構成を整えた報告書案を事務局で作成した旨を説明。報告書案（事務局作成）について審議を行う。</p> <p>9月から横浜市内の小中学校の全員にタブレット端末が配られる。現状タブレット端末を持っていないから依存症になっていないだけで、タブレット端末を持つことによって依存症になってしまう児童生徒が出てくると思う。</p> <p>タブレット端末の配布があるため、依存症の予防の視点というのは急務で、具体的にどういところが予防として言えるのか、このデータから、分かることを言っていくというのは必要なこと。</p> <p>タブレット端末を貸与して家庭で自由に使えるようにしてしまうと、一定のリスクのある群が依存になってしまう可能性がある、というように報告書のほうでは記載する。答申の方で、今後、横浜のGIGAスクール構想と同時並行で、児童の健康も踏まえながら、タブレット端末をどのように使ってもらうか、というルールづくりをしていくと記載する。</p> <p>夜にタブレット端末を使っはいけないなど、使い方を縛るものではなく、フィルタリングをつける、ルールの作成、運動やほかの趣味の必要性、学校や家の居場所、親や友人に相談できるか、ということが本調査では抽出されていると思うので、そのあたりを記載すべきだと思う。</p> <p>報告書が分かりやすい形になっていると保護者も読みやすい。そのため、枠組みで結果と考察をまとめている部分は大事だと思う。スマホ所持の状況よりも、使い方について着目しようということや、ゲームやスマホを使ってる時間を、スポーツなどの他のことに使うといい、などを枠組みに記載してほしい。また、睡眠時間や朝食の習慣などの家庭ルールや、親との関係についても記載できると良い。</p> <p>他人に相談ができるようにしておく、何かストレスがあったときにゲームに頼るのではなく、人に相談するというようなスキルを身に付けるよう学校で教育することや、ほかの趣味を持っておくとか、居場所がほかにもある、など抽象的に依存の世界で言われていることが、結果として出ていることが重要になる。</p> <p>ゲームを親と一緒にやるのは良いこと。公園での遊びをオンラインで再現している様なゲームもあり、子どもだけの世界になってしまうといじめとなど把握できなくなってしまう。そのような状況を親が知っておくという面では、一緒にする必要があると思う。一緒に遊んでいる親は子どもとよく会話をするけれども、ただ禁止と言っている場合、関係が悪くなるケースも多い。</p> <p>報告書の項目が多いので、いかに見やすくするのが重要。</p>					

報告書の最初に重要なことをまとめて、それ以外のデータは資料編として報告書の最後に掲載する。

## 2 提言の内容について

依存傾向の早期発見に努めるということが重要。今回の調査で使った尺度の調査を、学校現場で生かして、早めに依存傾向を見つけて指導や支援ができれば、悪くなる前に予防ができる。

1 番目の「予防のための取組について理解を深める」の中に、依存の傾向について記載すると良いのではないかと。また、早期発見が大事とということを3番目の内容に入れる。

「予防指導」を「予防に向けた教育」に変更する。

4 番目の「各関係機関での連携を強化するとともに」について、これは学校・医療機関・相談機関など様々なところが含まれると思うが、PTAや地域の人も入れると良い。記載することで、PTAなどで、予防のための様々な取組などが周知しやすくなる。

## 3 報告書の役割分担について

3 回目の開催に向けて今回の議論を踏まえた報告書（案）を作成する。

資料

(資料)

- ・「横浜市立小中学校児童生徒に対するゲーム障害ネット依存に関する実態調査報告書」  
(物部委員、戸部委員、藤田委員、三原委員作成)
- ・【参考】  
「横浜市立小中学校児童生徒に対するゲーム障害ネット依存に関する実態調査報告書」  
(事務局作成)